

(四倉地区まちづくり検討会)
令和5年度第3回4 KuLabo①②合同ワーキンググループ会議
(交流・防災拠点づくり検討WG・公共施設再編後の跡地利活用検討WG)
要旨

■ 日 時

令和5年10月31日(火) 18:00~20:00

■ 場 所

四倉町商工会館 大会議室

■ 会議の流れ

- 1 開会
- 2 挨拶
 - ・都市計画課長
 - ・四倉地区行政嘱託員(区長)協議会 会長
- 3 議事
 - (1) 前回のおさらい
 - (2) 意見交換
 - 交流・防災拠点施設の整備の検討について
 - 安全な道路空間の整備の検討について
 - 公共施設再編後の跡地の取扱いについて
- 4 その他
- 5 閉会



■ あいさつ

- 事務局より、前回のワーキンググループ会議の後(9/20)、区長会に対して交流・防災拠点施設に関する説明会を開催させていただき、四倉小学校を含む小中学校の移転に関する説明と意見交換をさせていただいた旨を報告。
- 区長協議会会長より、説明会が開催されるまでは様々な意見があったが、最終的には四倉地区区長協議会事務局一任となり、区長会としては、小中学校の移転については防災機能を兼ねた施設として、早期に基本計画を策定していただきたいと考えている旨を報告。

■ 意見交換の概要(要旨) ○: 関係団体委員 ⇒: 事務局・行政委員

(説明: 前回のおさらいについて)

- ご意見なし

(意見交換: 交流・防災拠点施設の整備の検討)

まちづくり団体関係者様

- 検討資料に記載の「施設づくりのキーワード」や「機能連携と配置イメージ」について、これまでの意見がまとめられて、全ての機能が含まれた施設になったら素敵になるのかなと思いました。
- ただし、行政目線でまとめるだけではなく、色々な人によっては違うイメージを持

たれるかもしれませんが。そのため、例えば、複数の事業者からのプレゼンを求めて、我々の意見も出す機会を頂けると、行政だけではなく、みんなで考えた施設になるかもしれないなと思いました。ちなみに、道の駅よつくら港はプレゼンで行いました。

⇒ 今回示した施設づくりのキーワードやイメージ図は、そのまま設計となるものではなく、考え方を示すものです。現在の検討している基本計画を策定した後、公民連携事業でいえば、事業者からよりよい提案をもらいたいと考えています。

施設利用団体関係者様

○ お話しできる範囲で構いませんが、市として、いつ頃の着工を目指しているのか教えてください。地域では噂話ばかり広まっているのですが、事業スケジュールが分かれば、市民の中でももう少し参加意識が生まれ、よりよい四倉のまちづくりに繋がるかもしれません。

⇒ 事業スケジュールについては、基本計画策定までにまとめたいと考えております。あくまで参考としてお話ししますが、仮に早期に整備できたとしたら、早くて7～8年後の完成かと想定されます。

区長会関係者様

○ 防災拠点施設として検討しているので、災害時に特別な配慮が必要な方や急に具合が悪くなった方に対しても対応できるような施設になるといいと考えています。

⇒ これまでの意見交換やアンケート調査でも皆様からもそのようなご意見を頂いています。施設づくりの考え方において整理していけるよう検討していきます。

まちづくりプレイヤー様

○ みなさんの意見を集約してコンサルが絵を描いていると思いますが、コンサルが正しい判断を出来ているのかは分かりません。また、財政状況を考慮し、最小のコストで最大の効果を発揮できるような検討が必要だと考えます。そのため、専門家、プロの方をお招きして検討を進めるのがいいのではないのでしょうか。

⇒ 低廉で良質な公共サービスを提供することはとても需要だと認識していますので、ご意見も参考に検討を進めたいと思います。

(意見交換：安全な道路空間の整備の検討)

区長会関係者様

○ 安全には十分配慮していただき検討を進めていただきたいと思います。駅周辺の道路の

状況としては、鬼越地区にある道路が現在工事中であるため、今後、工場跡地に施設が集約されれば、抜け道になることも予想されます。

⇒ ご意見も参考とさせていただきます。

(意見交換：公共施設再編後の跡地の取扱い)

○ ご意見なし